

学校教育目標	南本小の子 ～私たちがともに学ぶ、「緑豊かなこのまち」の学校の子どもたちを～ [公] ともに明日をつくる子 ～つながりあう「自分たち」の思いと力で、明日の社会を変えていけると信じ、～ [徳・開] 楽しみ学び続ける子 ～どんなときでも前向きに、楽しみながら学び続け、生き抜いていく人へと育みます～ [知・体]				
	学校概要	創立 46 周年	学校長 鈴木 亘世	副校長 加藤 義治	2 学期制 一般学級: 14 個別支援学級: 3
児童生徒数: 416 人		主な関係校: 万騎が原中、さちが丘小、二俣川小、万騎が原小			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	万騎が原中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<持続可能な社会の創造に貢献する力> <自分づくりに関する力>	万騎が原中学校、南本宿小学校、万騎が原小学校、さちが丘小学校、二俣川小学校	主体的に行動し、自ら学び、互いに高め合うことのできる子ども ・小中ブロック共通で作成した「自分づくりに関する力」を中心に据えた真体の資質・能力の系統図を基に、教科等横断的にカリキュラムマネジメントを行う。 ・各校で実際に作成したカリキュラムを持ち寄り、中学校への連携を含めて協議を行うことで、小中一貫カリキュラムの質を高める。 ・常にブロックの指導の方向性を確認し合い、本校の諸活動に反映させる。

中期取組目標	<p>○全職員が「チーム南本」として、ESDや自分づくりに関する力を育む教育に取り組むとともに、子ども一人ひとりの思いを大切にしたい学校づくりを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「持続可能な社会の創造」と「自分づくり」に関する資質・能力を核とし、その実現スキルとして「情報活用能力」を位置付けたカリキュラム・マネジメントを引き続き実施し、さらなる発展を目指す。 ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実と、体験的な活動などを取り入れた授業づくりを推進し、主体的な学びの力の向上を目指す。 ・一人ひとりの子どもが自己有用感をもち、安心して楽しい学校生活を送ることができるようにする。 ・家庭、地域との連携方法を工夫し、積極的な参画を得て、地域に愛される学校づくりを進める。
--------	---

重点取組分野		具体的取組
知	授業改善	校内授業研究等においても、育てたい資質・能力を明確にした授業に取り組み、教師の授業力の向上を目指す。
担当	重点研推進部	
徳	人権教育	子ども会議のテーマを基に、人権についての話し合いや取組を学校全体で進め、子どもたちが安心して学べる学校風土の醸成に繋げる。
担当	道徳部	
体	健康教育	子どもたちが楽しみながら運動することができるよう体育科の授業改善を図るとともに、体育的行事や集会の子どもたちのアイデアを生かした運営を目指す。
担当	体育部・保健部	
公開	ESDの推進	ESDや自分づくりの視点でのカリキュラムマネジメントを行い、教科等の学習内容とSDGsの17の目標の関連を意識して教育活動を進めていく。
担当	総合部	
いじめへの対応		互いに相談しやすい明るい学級・学校風土づくりを目指し、子どもたち一人ひとりの人権意識を高めていけるようにする。
担当	いじめ防止対策委員会	
人材育成・組織運営(働き方)		人材育成を充実させるために、校内研修の計画的な実施や、メンターチームの効果的な組織運営を図る。
担当	教務部・メンターチーム	
地域学校協働活動		学校運営協議会を始めとした地域の力を生かし、より良い学校運営を目指すとともに、活動内容の周知を図ること、地域のさらなる参画意識を高める。
担当	教務部	
特別支援教育		障害理解についての職員研修を定期的実施し、特別支援教育の知見を生かした学級・学年経営を目指す。
担当	特別支援委員会	
児童生徒指導		職員研修や毎週の打合せの中に設定した児童理解の時間などを通して、多面的な児童理解と具体的な支援・指導方法について、職員の力量を高めていけるようにする。
担当	児童指導部	
情報教育 GIGAスクール構想		一人1台端末の日常的に活用を通して、情報活用能力を高めるとともに、自ら学びを進める力の育成を目指す。
担当	情報部	